発行者／東海日日新聞社
〒440-0874 愛知県豊橋市東松山町90番地 TEL.0532-53-2800 FAX.0532-53-7222 E-mail post@tonichi.net
http://www.tonichi.net

⑩匿名で福祉施設にB－1チケット届く

考えてみようよ、乳がんのこと。
―早期発見・早期治療を―
ユタカ自動車学校
豊橋校・豊川校

最多勝と最高勝率2冠確実

プロ1年生ヤクルト小川大金星（上）

新人王もほぼ確定

貧しさ乗り越え家族愛

最終盤を迎えたプロ野球のペナントレース。個人タイトル争いに関心が集まる中、田原市赤羽根町出身のヤクルト・小川泰弘投手（23）の単独最多勝と最高勝率の2冠が確定し、新人王獲得もほぼ確実にした。足を高く上げる「ライアン投法」を武器に、プロ1年目から大車輪の活躍を見せる息子を、家族はどういう思いで見守ったのか。太平洋を望む高台にある実家で、父・吉弘さん（61）と母・弘子さん（59）に話を聞いた。

（⑫面に関連）

ライアン農場を案内してくれた小川さん夫婦

■ライアン農場

夏の日の名残のような日差しが照りつけるなかで、手拭いをかぶり、畑仕事に精を出していた吉弘さん。

「泰弘が日曜日ごとに投げるので、今年は畑仕事ができなくて、やっと今日はできました」と汗をぬぐう。

そこへ用事を済ませた弘子さんが帰ってきた。「後援者の人がこんなものを作ってくれた」と「ライアン農場」と書かれた看板を指さして、夫婦は笑う。

言うまでもなく、今やヤクルトの若きエース小川泰弘投手の両親である。

■逃げない、頑張る

「貧しさを通り越えて経済的に大変でした。それでも逃げない、何としても頑張る以外にない」と前を向く以外にありませんでした」と弘子さんは語る。

そんな中でも2人の励みになったのは、5人の子どもたちの明るく仲よく育っていく姿。

3人の娘たちは高校を出て働き、「弟たちを大学へ」が口癖だった。そういう中で4人目の長男は大学へ、末っ子の泰弘さんは念願の創価大学野球部に入学した。

■甲子園で一勝

もちろんそのきっかけは成章高校時代の08年3月、春のセンバツで同校が21世紀枠に選ばれ、甲子園で1勝できたことがすべて。創価大学野球部の岸監督から連絡があり、夏のセレクションに行ったりして、創価大野球部に泰弘さんの気持ちは傾いて行った。

しかし何よりも、お金の問題が本人と家族を躊躇（ちゅうちょ）させた。当時は、熱心に訪問してくれた名古屋の大学を第一志望にしていたくらい。それでも創価大のスポーツ枠推薦が決まり、道が開けた。

■ライアン投法

「先輩の故障でエースの座をつかんだ大学一年の秋から、どうしても全国大会に出られないので、苦闘の日々が続いたようです。そこで泰弘は〝この小さな体で勝つためには〟とたどり着いたのが『ライアン投法』。それを体の、筋肉の、神経の血管の隅々にまで行き渡らせるための懸命の練習は半端ではなかったはず」と父は目を細める。

（伊藤秀昭）

とりあえず、お好きな曲を「両手」で一曲
ピアノ（キーボード）科
●入学随時 ●完全個別レッスン（個人別スケジュール）●1,500円／回（時間）
大人のための 音楽教室 豊橋市魚町86（神明公園西）☎(0532)56-0860